

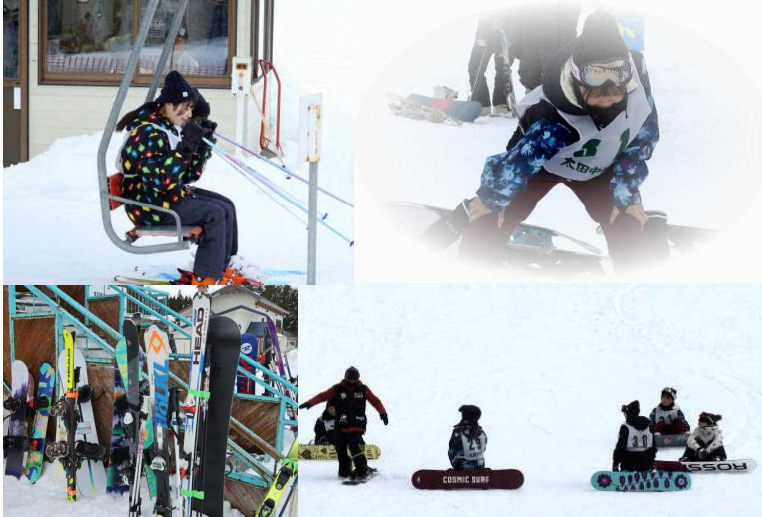


# ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校  
令和4年1月27日  
NO. 113



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～



## 太田の自慢！ 大台スキー場でスキー授業

受検を控えた3年生との面接の中で、「太田地域はどんなところですか？また、自慢できるところはありますか？」と質問してみました。ほぼ全員から返ってくる言葉が、「自然が豊かなところです」。「具体的にはどのようなことですか？」と突っ込んでみると、「花壇がたくさんあり、花作りが盛んな花の街です」との回答が最も多くそれと同じくらいに返ってくるのが「山々に囲まれ、大台スキー場があります」と話していました。その返答を聞き、子どもたちが太田地域に抱いている自慢は『花と大台スキー場』であることを再認識しています。

自慢の大台スキー場で、今年度のスキー授業を昨日1月26日（木）から開始しました。爽快な天候の下で、午前3校時の授業、給食を食べ終えた2年生が、スキー3班、スノーボード2班に分かれ、大台スキー学校S A J指導員の先生の指導でゲレンデにシュプールを描いていました。他のスキーヤーやボーダーは極わずかで、まるでプライベートゲレンデのようでした。そのゲレンデを滑ることで、技術

の習得とともに、冬のスポーツの楽しさ・太田のよさと自慢を実感・再発見できたものと思います。今日27日（木）は1年生です。きっと1年生も同じ思いを抱くものと思っています。

太田の子どもたちは、スキー場がすぐそばにあり、当たり前のように思っているかもしれませんが、身近に冬のスポーツを楽しめる環境は、他の地域からすればうらやましい限りです。スキー場から離れている地域の人たちは、一大イベントのように、その日を楽しみにして家族でスキーに行くことが多いと思います。スキーに行きたいときにすぐいける環境に育っている太田の子どもたちはとても恵まれていると感じる私（大曲地域住民）です。

スキー授業は、来週もあります。新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえ、実施するかを判断しなければなりません。ゲレンデでの子どもたちの笑顔を見るとぜひ実施したいという思いが強いのですが…。

3年生でも思いっきりゲレンデで…と思っている人も多いことでしょう。ゲンを担ぐわけではありませんが、入試が終わるまであと少しです。

